令和7年７月発行

令和７年度　川崎市子ども会議

カワサキ★U18 レポート

vol.1

川崎市では、市をもっと良くするために、子どもたちが中心になって話し合う「川崎市子ども会議」を開催しています。子ども会議では、1年間のテーマを決めて定例会議で話し合いを行っていますが、「カワサキ☆U18」と題して、いろいろな子どもとの話し合い、さらには大人との話し合いを通してまとめた意見を、市長に伝える活動も行っています。今回は子ども同士で話し合いを行った、7月のカワサキ☆U18の様子を中心にご紹介します。

6/1 川崎市子ども会議　定例会議 「令和７年度テーマを考える」

令和7年度のテーマ候補「① 私たちの『子どもの権利』をもっと大切に！」と「② 私たちが考えるキレイなまちづくり」の2つから、今年度のテーマ決めを行いました。子どもたちがプレゼン役とテーマ決定役に分かれて、プレゼン役は自分たちの意見を発表し、テーマ決定役は皆の意見を聞いて、どちらをテーマとして採用するか考えました。その結果、今年度のテーマは、「私たちの『子どもの権利』をもっと大切に！」に決定しました。

＜「私たちの『子どもの権利』をもっと大切に！」を選んだ主な理由＞

- たくさんの大人に知ってほしいから。
- 子どもの権利の授業を増やしてほしいから。
- 授業のときでもプライベートを守ってほしいから。
- 相談に乗ってほしいから。
- 一人一人の意見に聞く耳を持つことが大事だから。
- わかりやすく目に見える課題ではないので、これを機にじっくり話し合っても良いのではないか。

7/19 カワサキ☆U18 「子どもの権利について子ども同士で意見交換」

「子どもの権利に関する条例」に示されて7つの子どもの権利について、「自分が特に大切だと思う権利とその理由」や、「子どもの権利が大切にされるためのアイデア」について、川崎市子ども会議のメンバーに加え、今回のために集まってくれた子どもたちも含めて、グループに分かれて話し合いを行いました。

今回のカワサキ☆U18では、司会進行や事前説明等を川崎市子ども会議子ども委員が担当し、子ども主体での進行を行いました。

＜主な子どもたちの意見＞

1　安心して生きる権利

大切だと思う理由	大切にされるためのアイデア
• 安心して生きれないのは、毎日が楽しくなくなるから • これがないと、遊んだり好きなことができないから • 「だいじょうぶ？」と聞かれるとほっとするから • 相談できないでつらい思いをしている人がいるから • 最も基本的ですべてに通ずるものであるから	• 信頼できる人を見つけて一緒にいてもらう • 友だちに相談する • 「やっても良いんだよ」と教えてくれる（大切な人とかがいると良い） • 他人のことを心がけながら行動する • 差別をしているのを見たら知らんふりしないで、相談したりする

2　ありのままの自分でいる権利

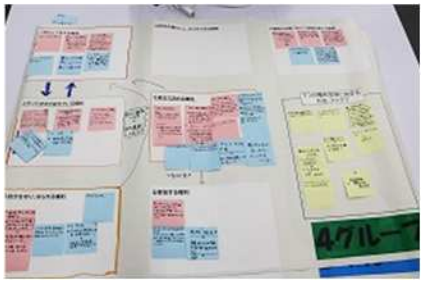
大切だと思う理由	大切にされるためのアイデア
• がまんせず生きることができるし、安心して生活できるから • 一人ひとり違いがあり、自分の個性があるから • 自分が好きなこと・ものを、胸をはって好きって言っていいことを理解してほしいから • 何かにしばられてしまうとつらい思いをしてしまうかもしれないから • 大人の顔色をうかがってしまうから • 自分のいやなことがあっても、周りに認めてもらうことで好きになれるから	• まずは相手を否定しない • 大人が入れない子どもだけのスペースを • 自分が安心して好きなことを言える環境を作る • 各個人に1つは安心できる居場所を作る（放課後デイ、ケアプラザのプログラム活用） • 先生と直接ではなくオンラインで相談できる場所があるといい • まずはありのままの自分を、自分が好きになることが大切 • 自分のありのままを見つけてみる

3　自分を守り守られる権利

大切だと思う理由	大切にされるためのアイデア
• いじめなど許されないことをしたり、されてしまったりするから • いじめをされても守られない子がいるから • 子どもがこれでSOSを出していいと分からないことがあるし、どこに相談すればいいからわからないから • なやんだり困ったことがあると助けてもらいたいから	• 相談できる人（親・先生・相談センターの人）と気軽に話せる環境が必要 • 子どものつらさを知ってもらう • 「相談できる人がいるよ」という手紙を学校に置いたり配ってもらう • 相談しにくい人のために、アンケートしたり身近な人に相談したり、〇〇会みたいなものを開く • いじめ、虐待、差別を判定するシステムを作る

4　自分を豊かにし、力づけられる権利

大切だと思う理由	大切にされるためのアイデア
• 気が弱くて、助けを求められない子がいるから • 大人に「〇〇ちゃんはできるのに、何でできないの」と比べられることが多いから • 自分のやりたいことをできると将来につながると思うから	• 将来何をしたいかや目標によって、進路などに相談したり話し合える機会が作れるとよい • 人と比べないで応援してほしい



5　自分で決める権利

大切だと思う理由	大切にされるためのアイデア
• 自分のことを他人に決められるのはいやだから • ルールとかも自分たちで決めたいから • 将来について考えることが増えて、アドバイスを受けても自分で考えることが大事と考えたから • 自分で決めないと責任感が育たないから • 決断力もつくと思うから • 親の考えでなく、親と自分の考えになるようにしたいから	• 親から聞かれる前に自分で積極的に伝える • 何でも選択肢を増やす • がまんせずに自分の意見を言う • 何でも人に聞くのではなく、自分で考える • 親や大人はアドバイスをする役目として子どもをサポートすることを学校で説明してもらう • 子どもが言いやすい雰囲気をつくる

6　参加する権利

大切だと思う理由	大切にされるためのアイデア
• 生徒が関われないこと（先生たちだけで話すこと）に参加したいから • 忙しすぎてボランティアとかもっとやりたいのにできないから • 子どもの声が川崎市に届きにくいし、話す機会が少ないから • この権利がなければ、カワサキ☆U18にも参加できていないから	• メンドーなのが参加しない原因なので、ディスカッションが楽しいと思わせる工夫が必要 • 民主主義をもっと学校でも取り入れる • 発表だと得意不得意があるから、何でも書けるシートを手元に置いておく • 子ども会議だけでなく、他の場所でも言えるところがあるといい • 自分が参加したいイベントを見つける

7　個別の必要に応じて支援を受ける権利

大切だと思う理由	大切にされるためのアイデア
• 得意なことや苦手なことに合った支援を受けれることは、多様性があって良いから • どんな小さなことでも助けてもらえると良いから • 障害や病気に対しての配慮が足りないと感じたから • 外国人の友達と会えていないかもしれないから • 眼鏡や薬がもらえないと大変だから	• 支援が必要でもつき返されることがあるので、本当に必要な人に届くような仕組みを作る • 支援が必要な人がどのくらい大変なのか体験するイベントを開く • 自分が困っていることや支援が必要なことを明確にする • 先生が子どもについてくれる

■　７つの権利全体に対する方法・アイデア

大切にされるためのアイデア
• 権利の授業を増やして、それを大人に知ってもらう • 親に説明会を開く • 条例の適用例を含めて紹介する • 電子掲示板に子どもの権利を出してもらう（おもしろく） • アンケートなどを地域で行い、話し合いの場を開く • イベント等で広める • 授業参観で権利の話をする • 大人の権利があれば、子どもの権利も守られる • 大人の権利を守る（子どもを守る人の権利が守られていないと、子どもの権利も守られない）

カワサキ☆U18に参加してくれた皆さん、ありがとうございました！次回の参加もお待ちしています！

今後は、川崎市子ども会議定例会議で、検討の進め方などを考えていきます。また、11月16日（日）のカワサキ☆U18では、子どもと大人で意見交換を行い、3月に市長に子どもの意見を伝えていきます。

＜問い合わせ＞川崎市教育委員会事務局 生涯学習部 地域教育推進課
ＴＥＬ　０４４－２００－３５６５
メール　88chiiki@city.kawasaki.jp